

令和7年度 石巻市多文化共生推進事業

地域に暮らす外国人とのより良いコミュニケーションのための

「やさしい日本語」研修

日本人と外国人がお互いの立場を理解し、安心して暮らすことのできる地域づくりに向けて身近な外国人と気軽にコミュニケーションをとる手段の1つとして、「やさしい日本語」があります。私たちが普段使っている日本語に、少しだけ工夫をすれば、今よりさらに外国人とのコミュニケーションが取りやすくなります。この研修では、その工夫の仕方について学びます。

日時

令和7年12月7日(日)

13:30~15:30(受付13:00~)

会場

石巻市ささえあいセンター 3階ささえあいホール

石巻市穀町15-2 TEL 0225-25-6099

対象

市内にお住まいの方で

- ・外国人住民と接する機会がある方
- ・多文化共生、国際交流に関心のある方



プログラム

◇石巻市の在住外国人の現状について

◇やさしい日本語研修

講師:公益財団法人宮城県国際化協会 大泉 貴広 氏

◇ベトナム舞踊の披露(市内在住外国人)



定員

100名 ※参加料は無料です



申込方法

◇二次元コード(LoGoフォーム)

◇メール isjplangsc@city.ishinomaki.lg.jp

※メールでお申込みの方は、お名前、電話番号をお知らせください

問合せ先

石巻市 復興企画部 日本語学校設置推進室

TEL 0225-95-1111(内線4243)

「やさしい日本語」とは?

普段使われている言葉を、外国人にも分かるように配慮した簡単な日本語のことです。

日常的な場面や身近な話題で使われる日本語を「ある程度」理解できる方が使うレベルです。

※「やさしい日本語」の言い換え例

歯科→歯を治す病院、登校→学校に行く

